

事業評価シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	ひらつか花アグリ推進事業		
事業担当	産業振興部 農水産課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'02	熟成 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	'01	1 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、農業者	事業期間	平成22年度 ~
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 農業者団体、地域住民団体等】		
	目的・目標		事業の概要
ひらつか花アグリが本市の農業振興の拠点としての効果を発揮することにより、地域農業が振興し、市民・県民等の農業への理解が深まっています。		農業振興や農業理解を進めるため、農の体験・交流館の円滑な運営を図るとともに、ひらつか花アグリへの来場者の確保を図る取組みを進めます。	

2. 事業の検証

活動指標	指標名	ひらつか花アグリ広報活動			単位	媒体
	説明・算定式	ひらつか花アグリ集客効果を高めるため、多様な広報媒体の活用を図る(活用する広報媒体(広報ひらつか、リーフレット配布、観光マップ、ホームページ等)数)				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	6	6	6	6	
	実績	6	6	6		
活動指標	指標名	連携事業の実施回数(平成27年度から)			単位	回
	説明・算定式	農業理解の促進に向けて、ひらつか花アグリにかかわる各事業者が連携して事業に取り組む。(イベント、体験事業、講習会等)				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標				6	
	実績					
成果指標	指標名	ひらつか花アグリ来訪者数			単位	人
	説明・算定式	花菜ガーデン来場者数、JA湘南大型直売センター来店者数、大型市民農園来園者数及びいちご狩り農園来園者数の合計値				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	405000	410000	415000	420000	
	実績	568906	637753	668157		
成果指標	指標名	花畑水田総面積(平成26年度まで)			単位	m ²
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	156000	157000	158000		
	実績	135515	122728	102000		
進捗状況	：予定どおり					
	遅れている理由					
平成26年度の主な取組と成果						
ひらつか花アグリ連携事業として「花菜ガーデン」「あさつゆ広場」「湘南いちご狩りセンター」「金田大型市民農園マイ菜ファーム」と共に収穫祭、いちごフェア、5周年祭などのイベントを開催しました。また、連携事業の強化を図るため、いちごフェアの期間中に「ひらつか花アグリ冬の収穫祭」を新規に実施しました。						
平成26年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	「花と緑のふれあい拠点(仮称)構想」及び「農の体験・交流の場」基本計画に基づき、県・市・関係団体等が連携して農業理解の促進や地産地消を推進する事業です。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	地域農業の振興、農業理解の促進、地産地消の推進等を図るため、引き続き県・市等が連携して計画的、横断的に事業を進めることが効果的です。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	地域農業の振興及び地産地消の推進等を目的として、農業者及び市民を対象にした事業を展開するものであり、妥当性があります。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	行政(県・市)とJA湘南等の関係団体、地域農業者、地域住民が、それぞれの役割分担することで、効率的で効果的な事業展開を進めています。	高中低
今後に向けた課題の分析 花菜ガーデンでは、バラの開花時期以外にも春のチューリップや夏季のイベント開催などに取り組み、順調に来園者数を伸ばしていますが、花アグリの中核施設として今後もJA湘南などと連携して、魅力を発信していく必要があります。また、花菜ガーデンの料金改定の影響を注視しつつ、イベント開催時期などを検討する必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		農の体験・交流館管理運営、花畑創出事業等	農の体験・交流館管理運営、花畑創出事業等	農の体験・交流館管理運営、花畑創出事業等	農の体験・交流館の管理運営、地域との連携事業の実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	403	546	392	360
	一般財源	2,533	2,326	2,272	2,460
事業費 (A)		2,936	2,872	2,664	2,820
執行率 (%)		94.04	98.52	90.09	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針
「農の体験・交流館」の円滑な管理運営を行うとともに、あさつゆ広場、花菜ガーデン、地域農業者や地域住民と連携して、農業理解の促進や地産地消を推進し、「ひらつか花アグリ」の年間通して切れ目のない集客増につながるイベントを展開します。
課長コメント
花菜ガーデンの入園料金がシーズン料金制度に変更となりましたが、花アグリ関連事業者等との連携を進め、それぞれの特性を生かした運営を図り、周年の賑わい創出を図ります。